

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	デイサービスあくた東海店（児童発達支援）			
○保護者評価実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)	
○従業者評価実施期間	2025 年 2 月 1 日 ～ 2025 年 2 月 28 日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3 月 29 日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	5領域を網羅した支援プログラムの立案	固定概念にとらわれず、自立支援をコンセプトとした基本的な生活習慣とスキルを身に着ける為の立案	多職種連携を強め、多方面からのプログラム立案の実施。
2	共生型としての多世代型の支援	各世代の知恵と経験を活かし、子どもたちが多様性を尊重し、共に成長する環境を提供する。	発達状況、精神状況に合わせて交流企画の立案の実施。
3	地域交流含めた地域支援	地域社会全体の絆を強化し、支え合うコミュニティの形成を促進する。	教育機関や福祉施設との連携を強化し、包括的な支援を提供するための声かけを率先して実施する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	多世代型ならではの関係性の構築の難しさ	他サービス利用者様の利用人数とのギャップによる影響	教室移動時の同線確保や時間調整、サービス理解の強化
2	共生型の現場環境による環境音調整	メインフロアでのイベント時の環境音	各教室の防音環境強化、2重扉での対策
3	地域連携の構築	サービスの開始に伴い、連携期間の構築強化段階	積極的な包括的サービスの立案、調整の声かけの実施。